

サステナブル肥料で持続可能な社会を

# なごみペレット

N:3 P:6 K:2

※こちらは参考値です



## 01 概要

三和油脂では米ぬかからこめ油を製造しており、副産物として脱脂米ぬかと活性処理残渣が発生します。

その脱脂米ぬかと活性処理残渣を発酵させ、ペレット状に加工した物が本製品です。



原料発酵



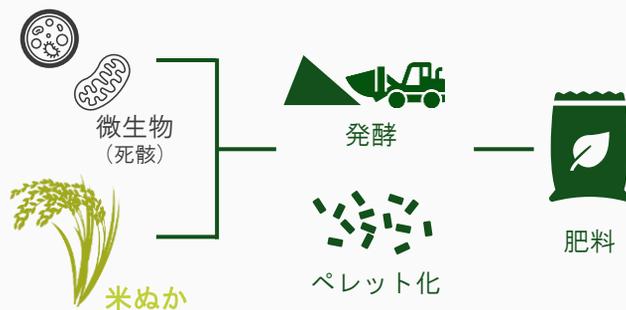
ペレット

加工イメージ

## 02 未利用資源の活用

こめ油製造工場で排出される水を微生物で活性処理した際に発生する微生物の死骸が活性処理残渣です。

その活性処理残渣と米ぬかを混ぜ合わせ、発酵という自然の力を活用することで肥料を製造しています。



## 03 肥料効果

ほうれん草への施用試験では根の張りが非常に良くなり、化学肥料よりも生育が早くなった(1週間程度)。化学肥料区よりも硝酸態窒素がはるかに低く、糖度が高いほうれん草となった。現在、追加で栽培試験を実施中(白菜、ほうれん草、小松菜、たまねぎ、にんにく)。



根の状態の比較  
(上：化成肥料、下：発酵肥料)

	硝酸態窒素 (ppm)	Brix (%)
化成肥料	5000	4.6
なごみ	2200	5.6

収穫時の硝酸態窒素とBrix